

呼子名物「呼子の朝市」「イカの活造り」

●日本三大朝市のひとつに数えられる「呼子の朝市」。元旦を除く毎朝7：30～12：00に朝市が開かれ、おばちゃんとの会話や触れ合いで、楽しいお買い物ができます。



●とれたてのイカは、やはり活造りが一番。半透明に透き通った身、そして独特のコリッとした食感と甘みは至福の旨さ。ぜひ一度本場の味をお楽しみ下さい。



残された貴重なまちなみ、歴史・文化

●裏通りへ入れば、道を挟んで軒が連なる昔ながらのまちなみが今なお残る。鯨組主中尾家屋敷（くじらくみぬしなかおけやしき）は、当時の町屋建築を現在に伝えるものとして、佐賀県の重要文化財に指定されている。

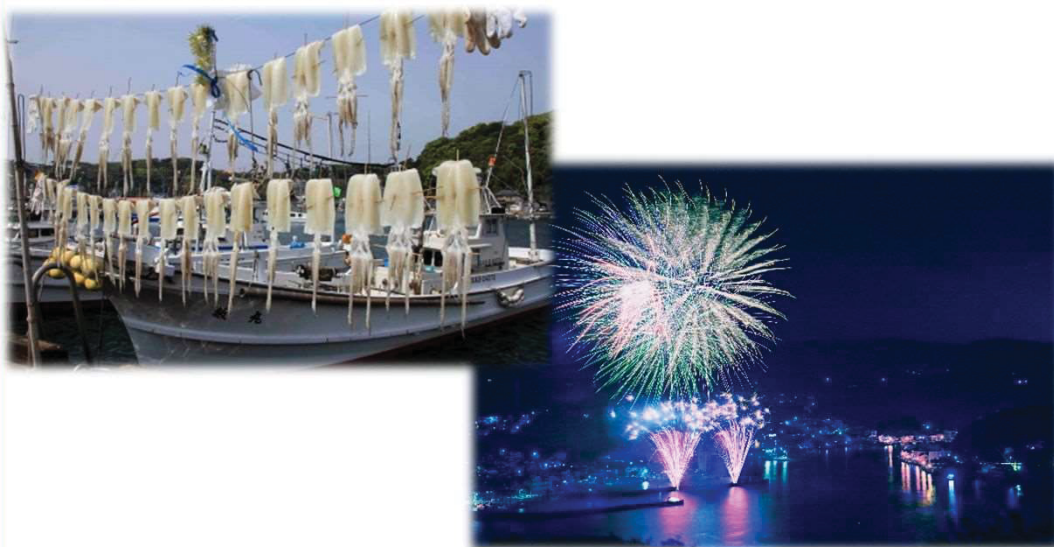


●呼子大綱引は、約420年前、豊臣秀吉が肥前名護屋城に陣を構えたころ、将兵の士気を高めるため、綱を引かせたことから始まったという伝統ある祭り。国指定重要無形民俗文化財に指定されている。



みなとまちの風情及び美しく光る水面

● 玄界灘に浮かぶ天然の良港呼子は、沿岸漁業や離島航路、遊覧船など船が行き交う活気ある「みなとまち」。町中いたるところに天日干しされたイカがならび、みなとまちの風情を感じさせる。



● 「水光呼了」の名のとおり水面がキラキラと輝くとともに、沈む太陽が呼了大橋の彼方に橋脚を深紅に染める美しい光景を眺めることができます。



玄海国定公園の一角をなす豊かな自然

● 玄界灘の地形は、はげしい波の浸食と太古の火山活動のため、沿岸は複雑な地形を形成。奇岩や小さな島々が大自然の厳しさと美しさを体感させる。



● 自然のままに泳ぐ魚たちの姿を間近に観ることができる海中展望船『ジュー』、玄海国定公園の七ツ釜の洞窟を巡る七ツ釜遊覧船『イカ丸』で呼子の海を満喫できる。



波戸岬と玄海海中展望塔

東松浦半島の最西北端に位置する、玄界灘に突き出た波戸岬。玄海海中展望塔では水深 7 mの世界を観察することができます。



サザエのつぼ焼き売店

波戸岬の駐車場にはサザエのつぼ焼を食べさせる屋台が 15 軒ほど並んでいます。



名護屋城跡及び陣跡

天下統一を成し遂げた豊臣秀吉が今からおよそ420年程前、この地に築かせたのが名護屋城。現在は石垣や、武将たちの陣跡が周囲に残り、天守閣跡からは壱岐、対馬を眺める事もできます。



佐賀県立 名護屋城博物館

名護屋城跡に隣接する名護屋城博物館では、朝鮮半島との交流の歴史を展示紹介しています。

- 開館時間：9：00～17：00（休館日：月曜日）
- 電話 0955-82-4905



呼子台場の湯
大漁鮮華

みなとオアシスよぶこ